

障がい者雇用に関するアンケート調査 結果について

社会福祉法人福岡市社会福祉事業団
福岡市障がい者就労支援センター
(現「福岡市立障がい者就労支援センター」)
令和5年7月

1 はじめに

当センターは、令和5年で開設20周年を迎えました。

開設当初から、障がい者と障がい者を雇用する企業とのかけ橋として各種支援を実施してきましたが、障がい者雇用を取り巻く環境は大きく変化してきました。

今般、障がい者雇用に関するアンケート調査を以下のとおり実施しましたので、その結果を報告します。

2 目的

センターでは、企業向けの支援を行うための就労支援相談員を配置し、企業に対して雇入れ支援などを実施していますが、センターの実施してきた支援を検証し、今後の支援の在り方を検討するために、障がい者雇用の実態やニーズ及びセンターの利用状況などを把握する企業向けアンケート調査を実施します。

3 調査の概要

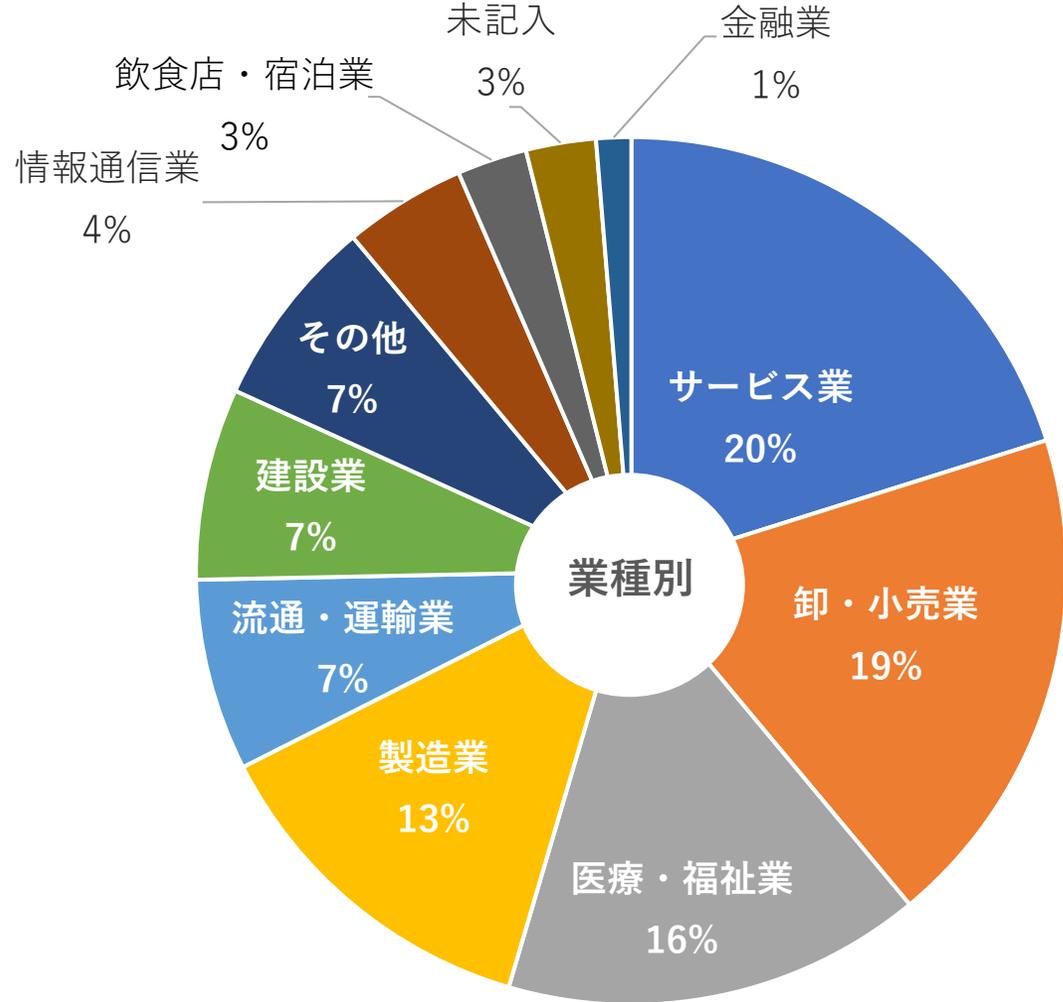
令和4年8月から9月にかけて、センターの登録があり、かつ令和3年度に障がい者雇用セミナー案内をした企業の中から就労支援相談員がアンケートへの回答可能性を勘案してリストアップした市内（一部近郊を含む）の企業324社に対し、メール、郵送又は訪問により実施しました。

4 回収状況

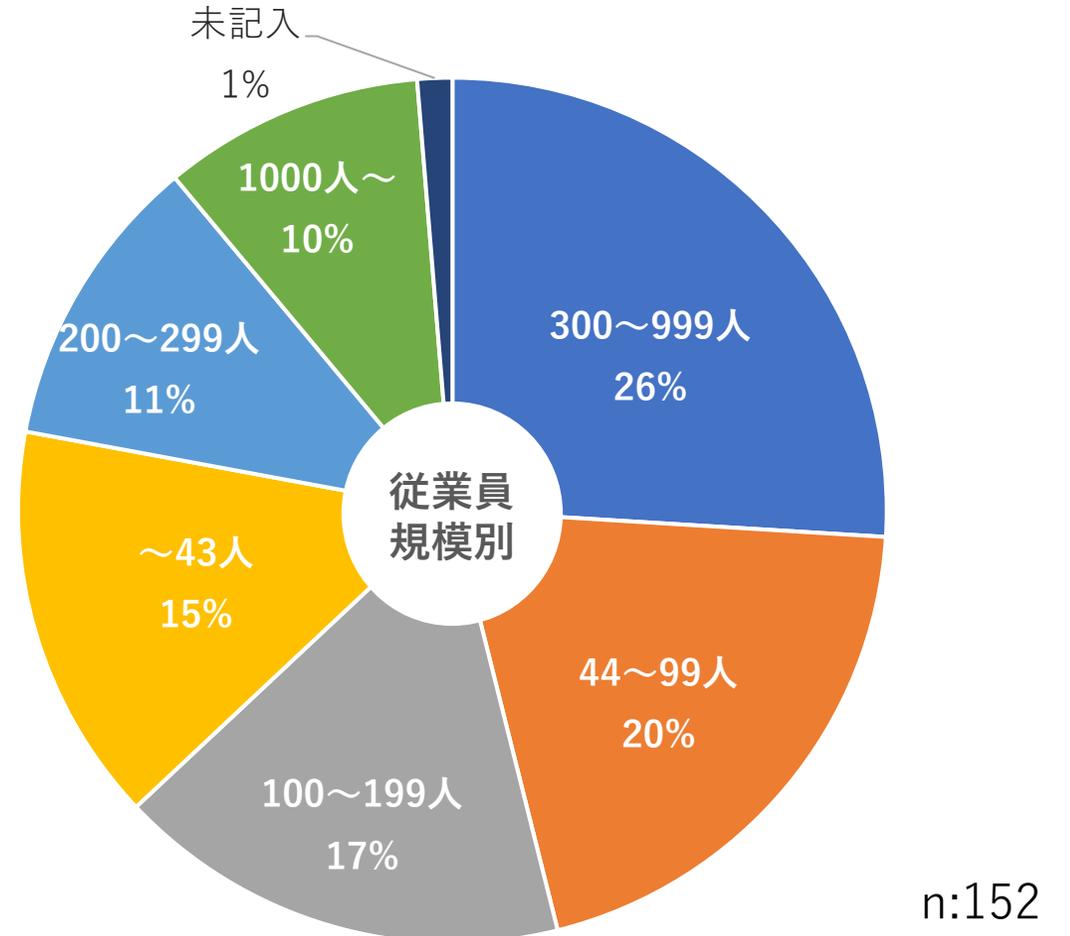
回答件数：154件

回収率：47.5%

業種別状況



従業員規模別状況

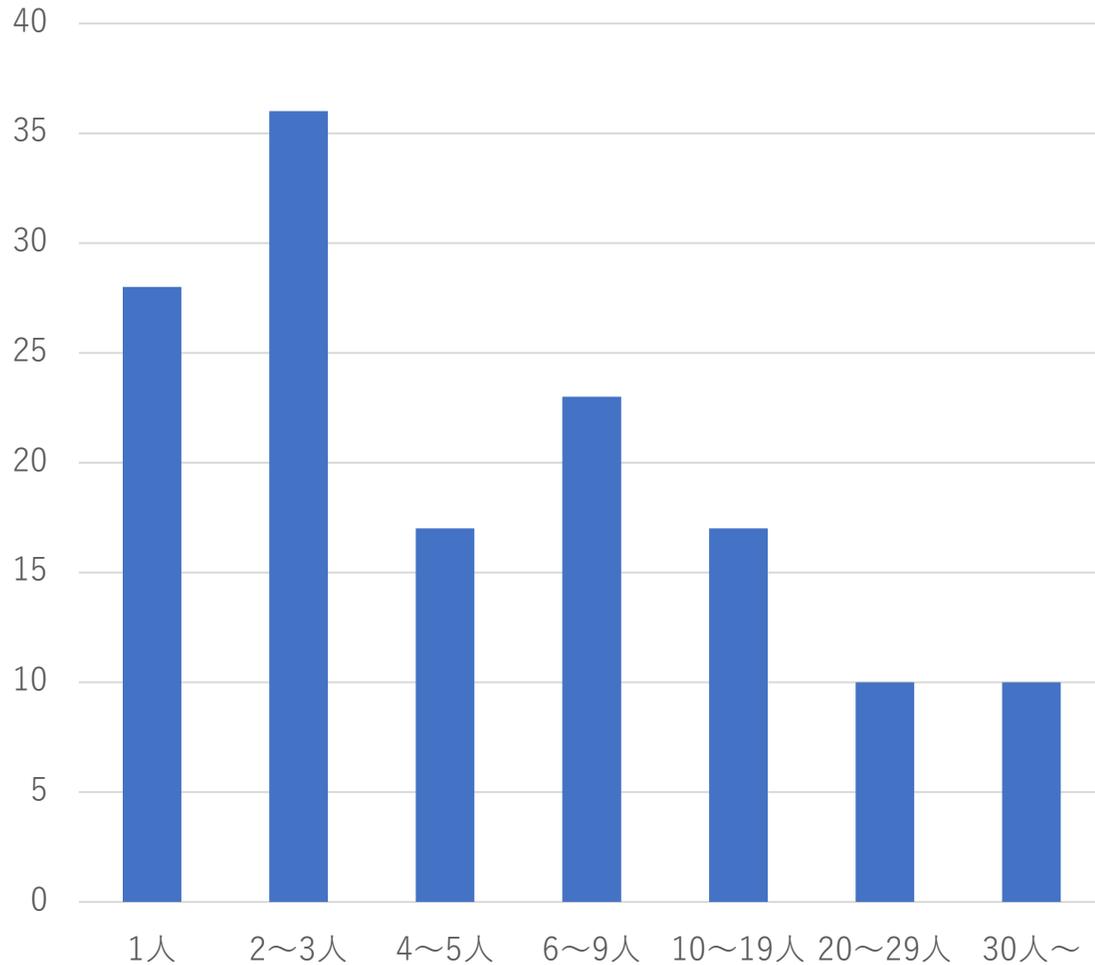


業種	製造業	卸・小売業	サービス業	流通・運輸業	建設業	医療・福祉業	情報通信業	金融業	飲食店・宿泊業	その他	未記入
企業数	20	29	31	11	11	24	7	2	4	11	4

(企業数)

規模	～43人	44～99人	100～199人	200～299人	300～999人	1000人～	未記入
企業数	23	31	26	17	40	15	2

Q1 障がい者雇用者数



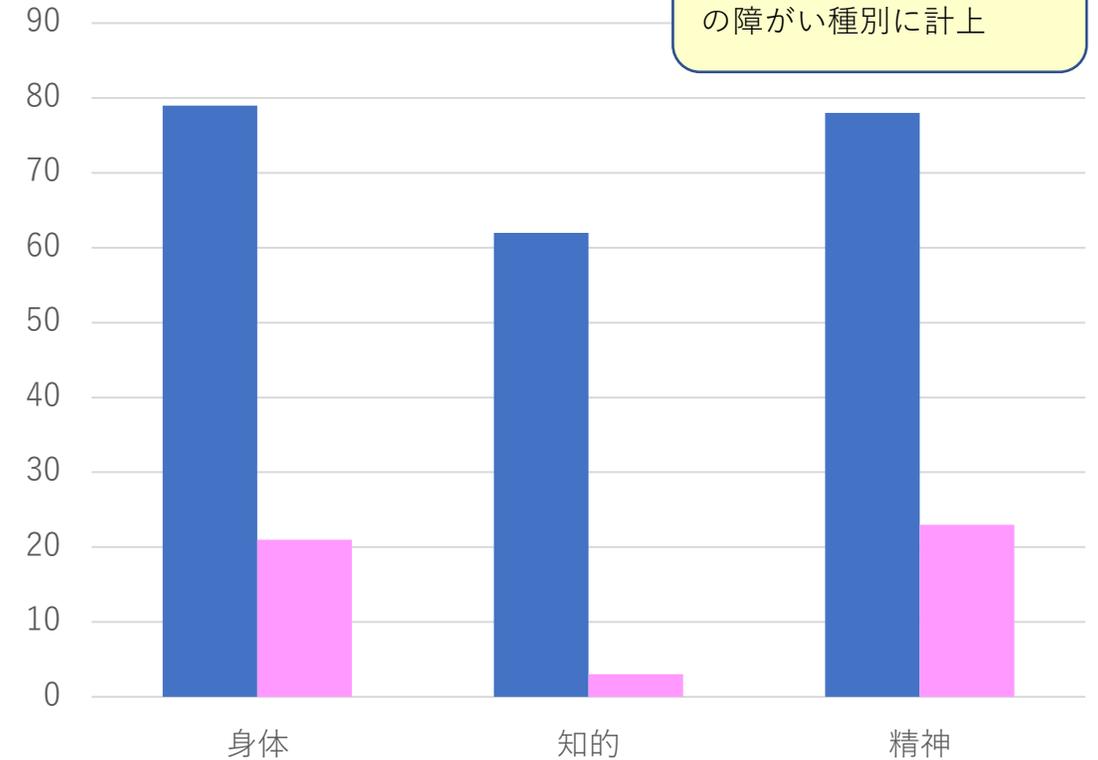
n:141

人数	1	2~3	4~5	6~9	10~19	20~29	30~	未記入
企業数	28	36	17	23	17	10	10	13

Q2 障がい別雇用状況

※複数回答

複数の障がい種別を雇用している場合、それぞれの障がい種別に計上



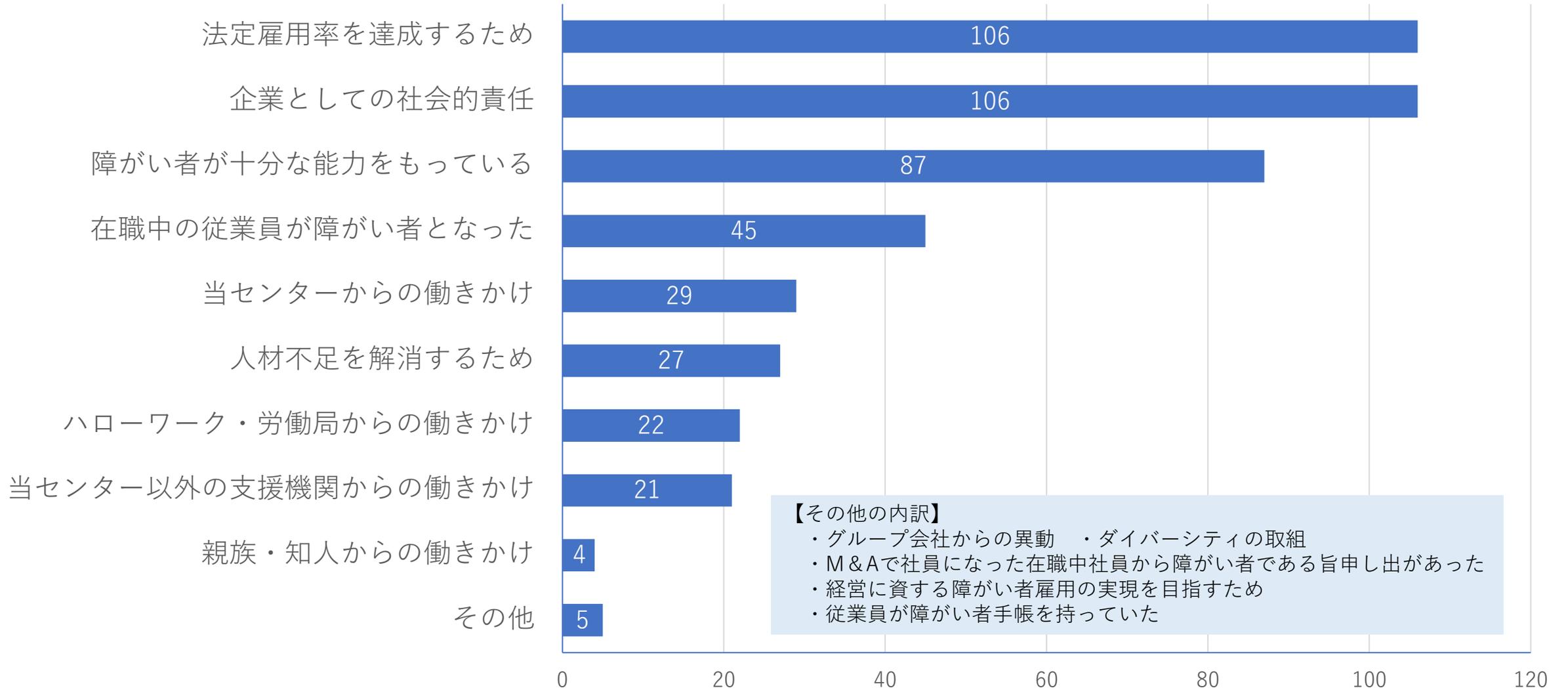
■ 企業数 (累計) ■ うち単一障がい雇用企業数

n:151

障がい種別	身体	知的	精神
企業数 (累計・延べ数)	79	62	78
うち単一障がい雇用企業数	21	3	24

Q3 障がい者を雇用した理由

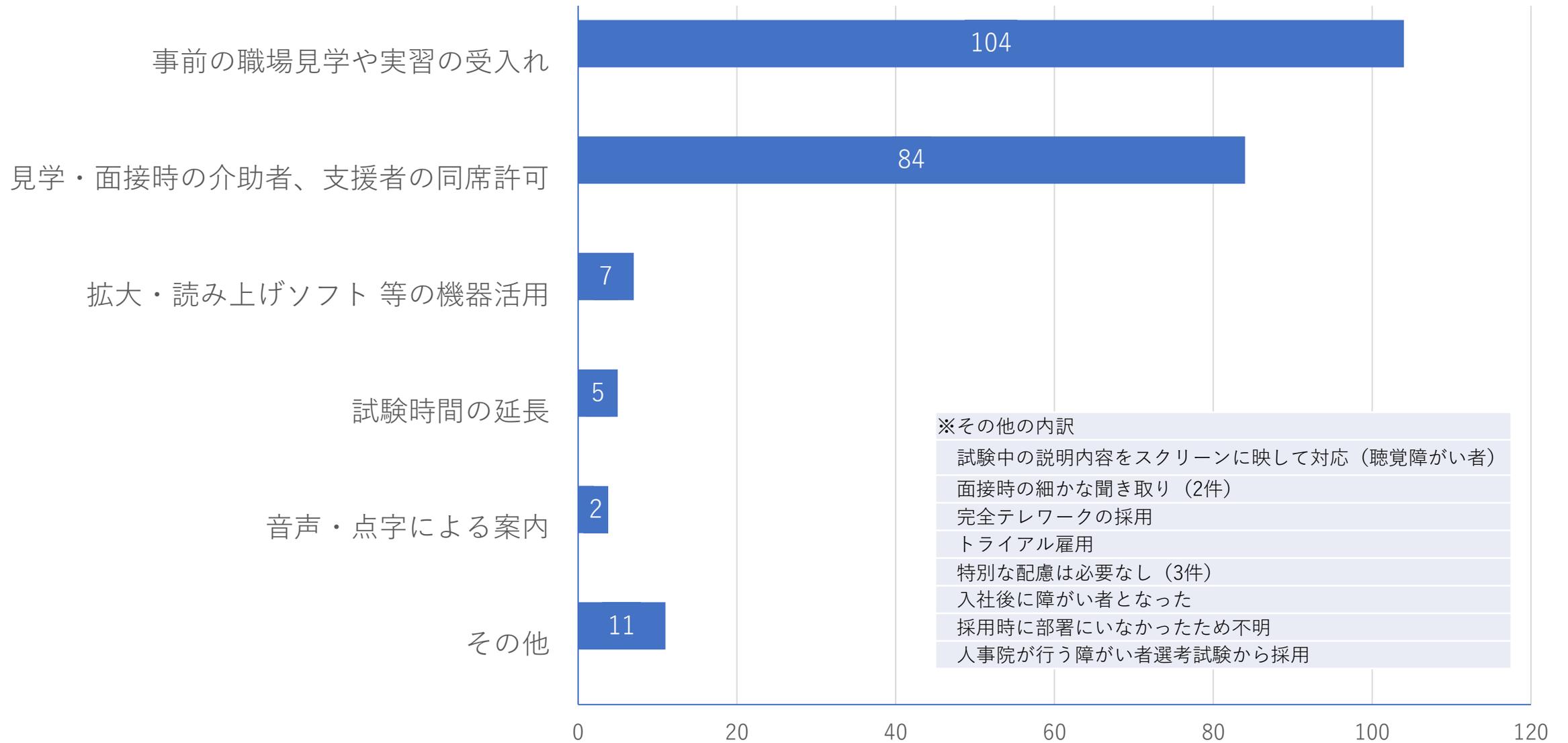
※複数回答



※無効：10件

n:144

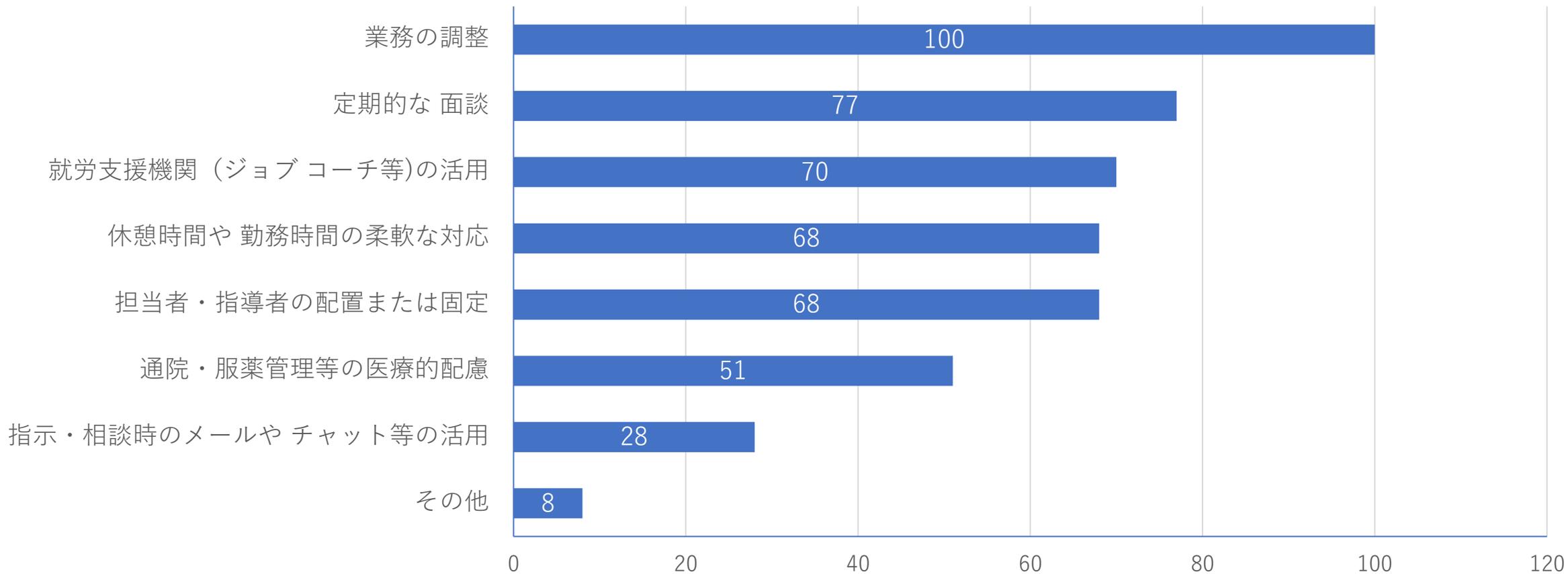
Q4 募集・採用時に配慮した事項 ※複数回答



n:122

※無効：32件

Q5 採用後に配慮した事項 ※複数回答



※その他の内訳

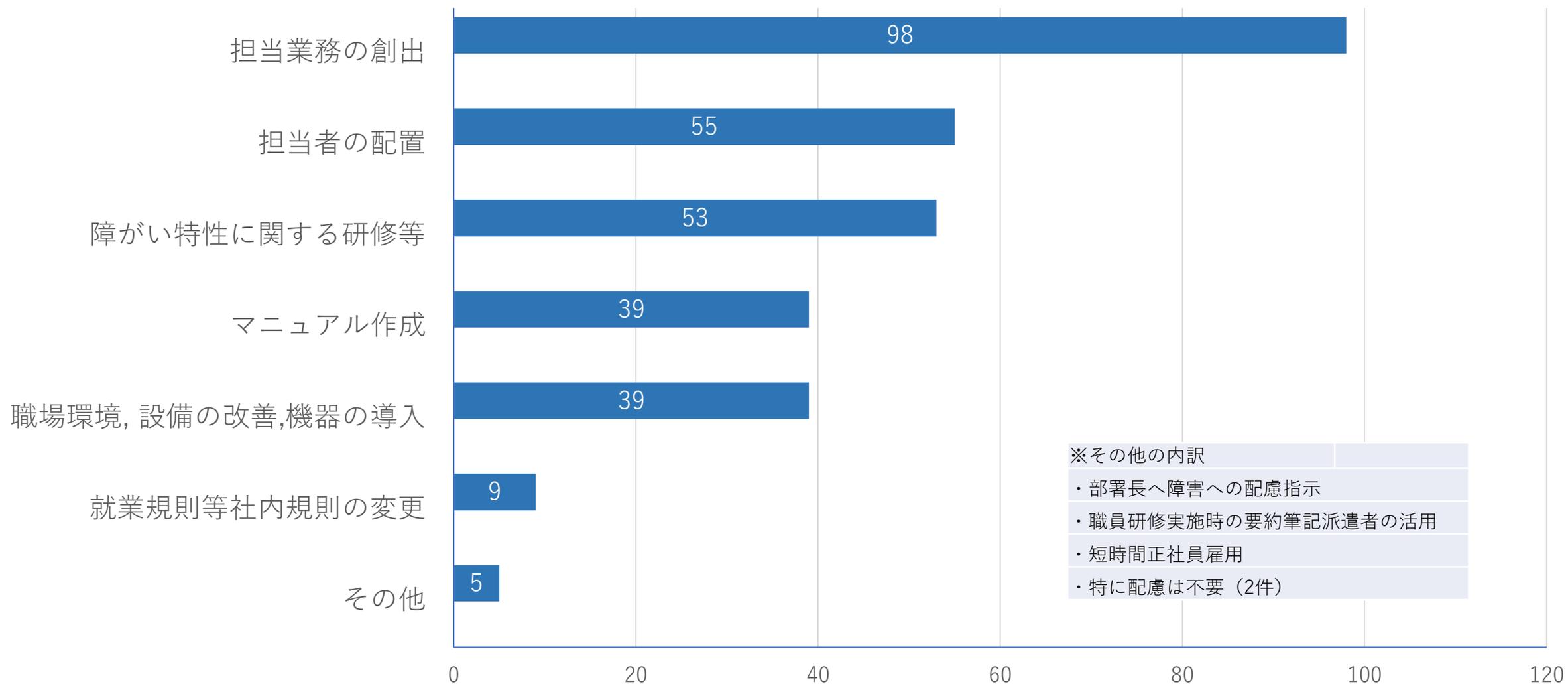
n:137

障がい特性	導線（障がい者の動く範囲）の見直し、暗い場所が良く見えないので、人感センサーを設置した 聴覚障がいの方に対する筆談、勤務は不定期であり、適宜声掛け、ヒアリングを実施
環境調整	新型ウイルス流行による、事務所通勤者のテレワークへの移行
支援機関	福岡労働局職場適応支援者との連携
配慮不要	特に配慮は不要だった（2件）

※無効：17件

Q6 雇用にあたり社内で行った取り組み

※複数回答

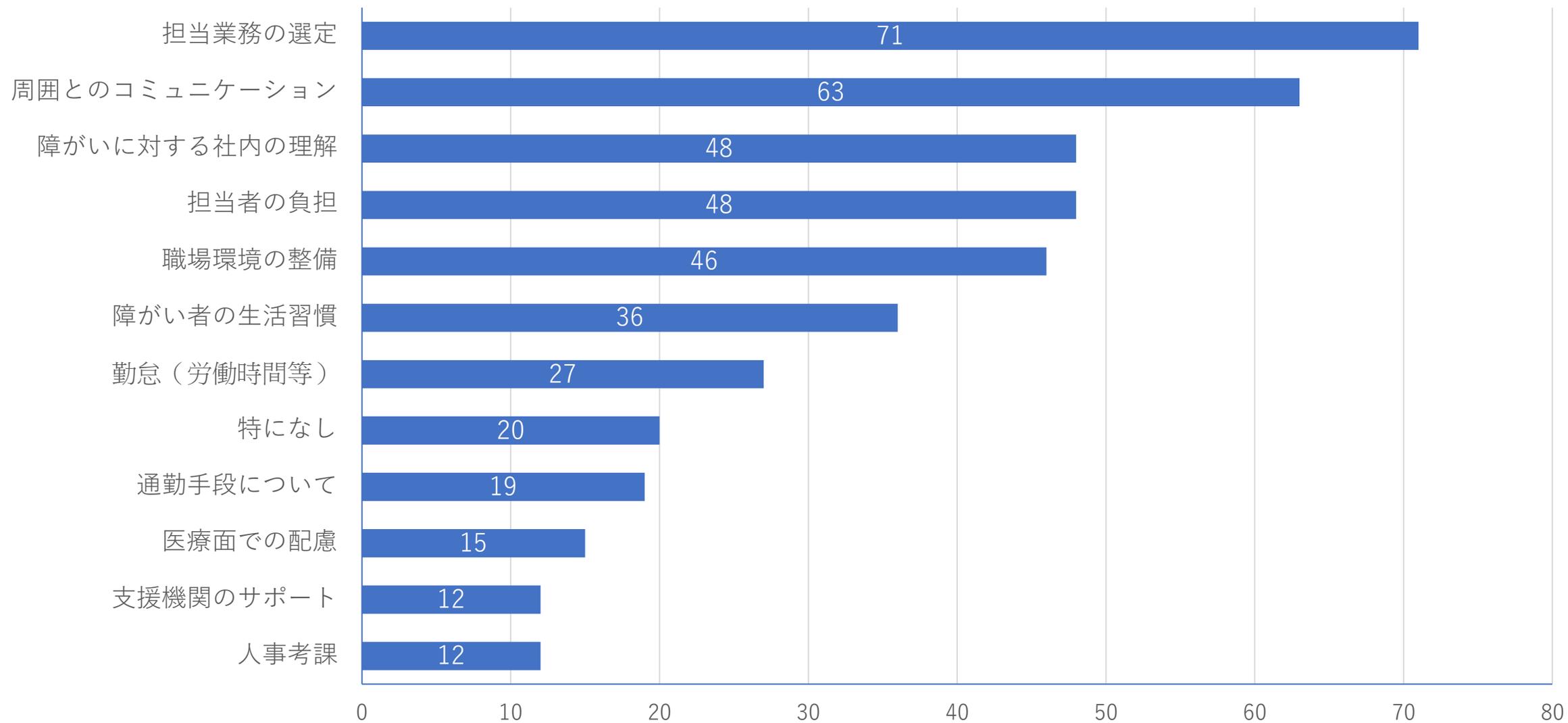


※無効：16件

n:138

Q7 障がい者を雇用する上での課題

※複数回答

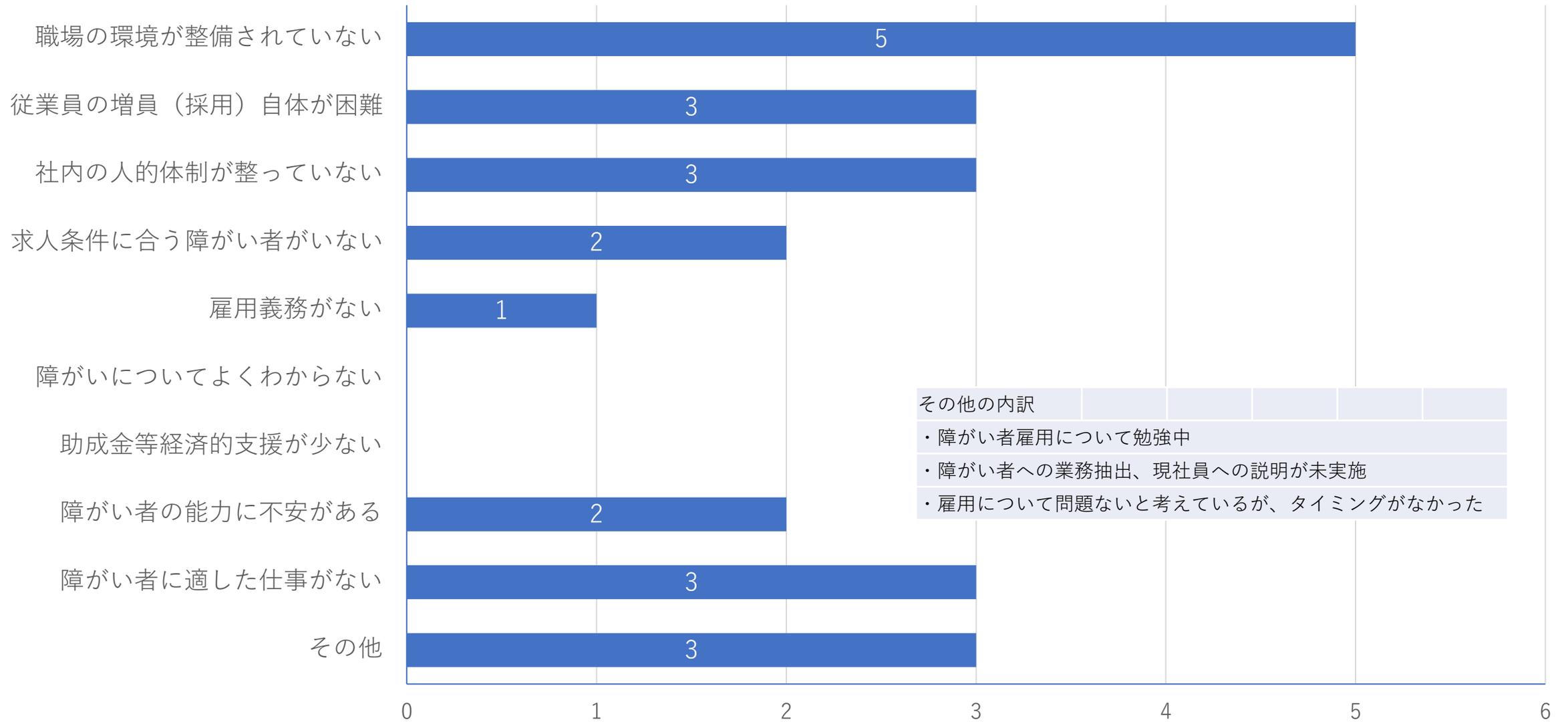


n:138

※無効：16件

Q8 障がい者を雇用していない理由

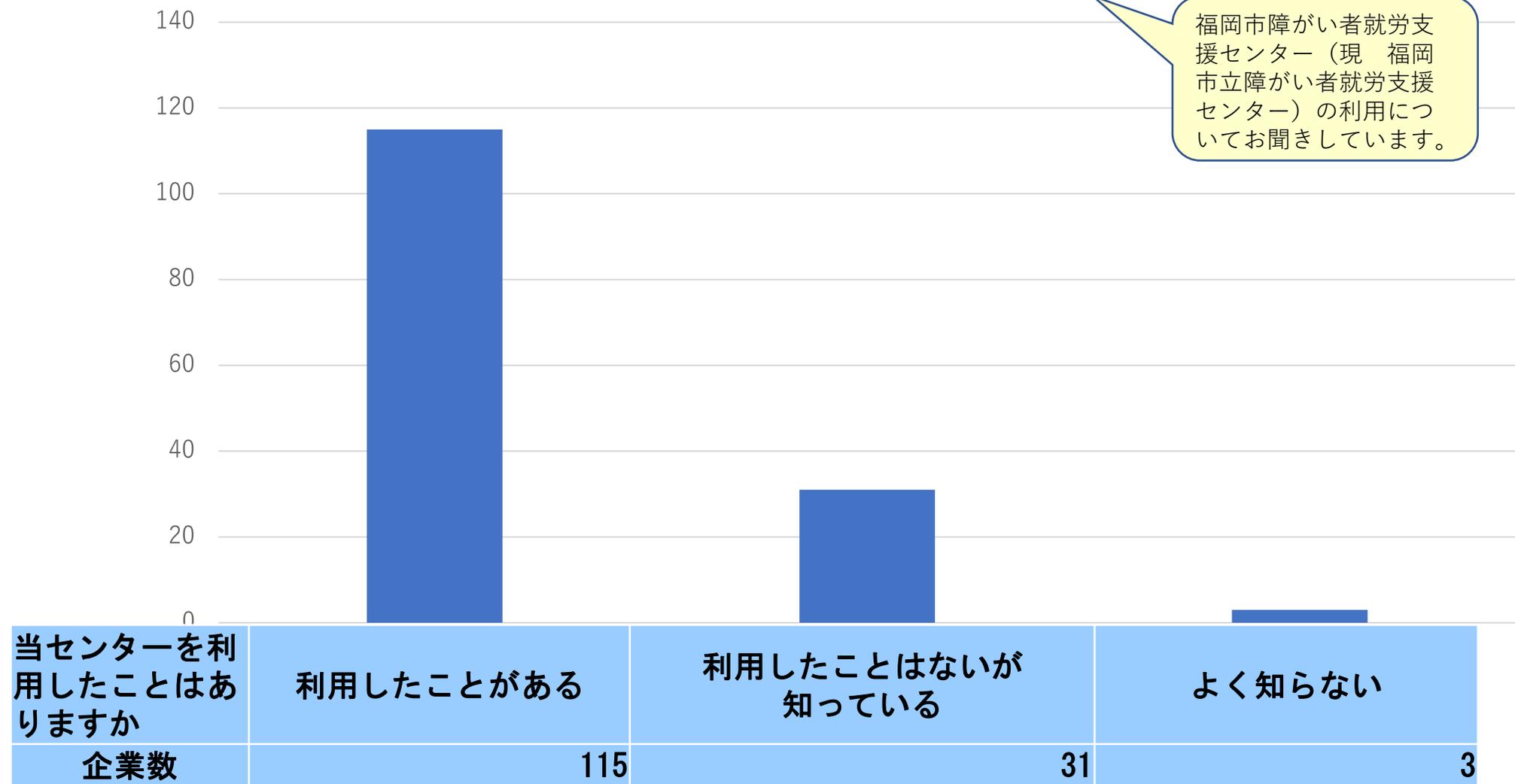
※複数回答



n:6

Q9 当センターを利用したことがありますか

福岡市障がい者就労支援センター（現 福岡市立障がい者就労支援センター）の利用についてお聞きしています。

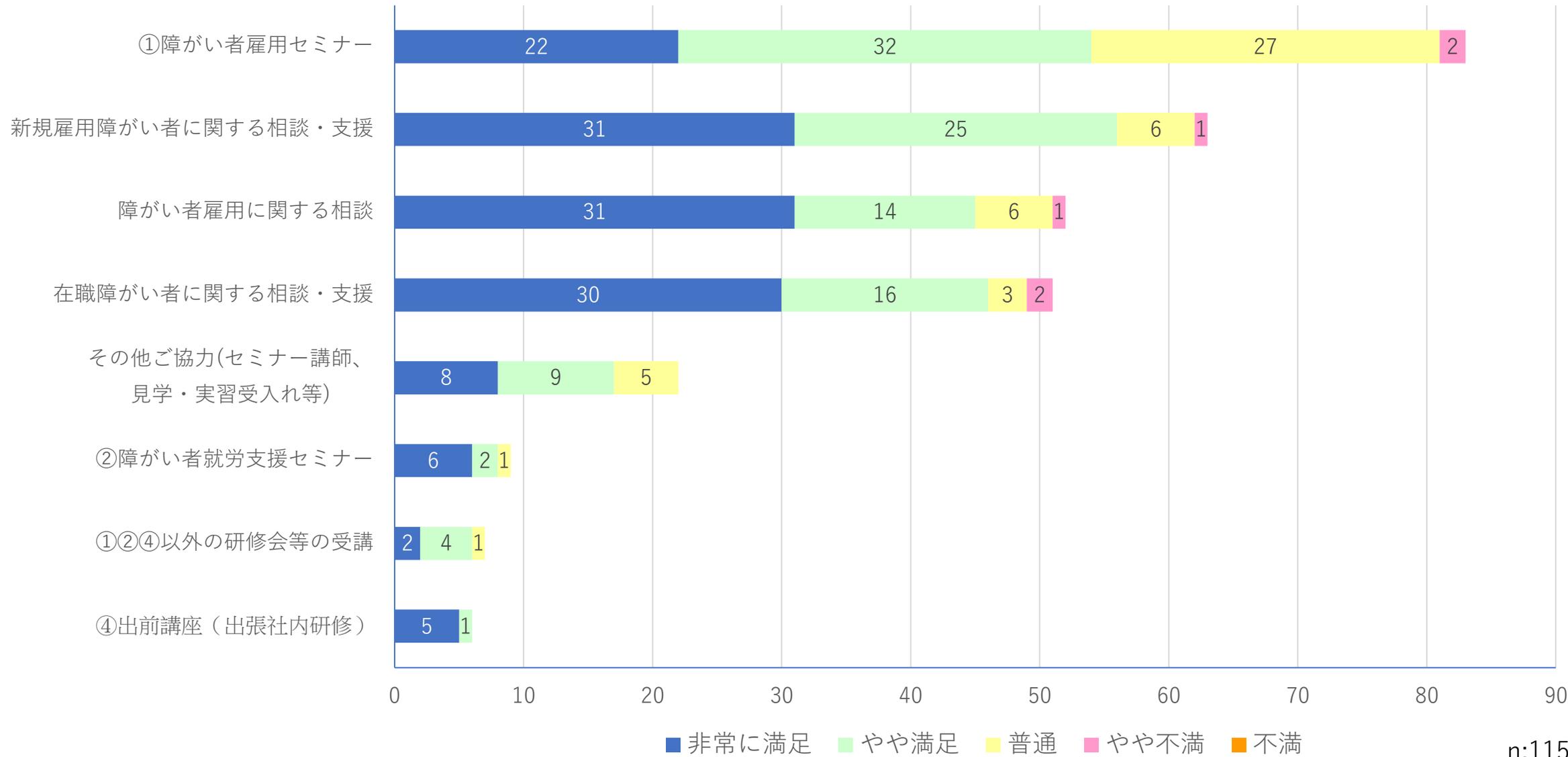


※無効：5件

n:149

Q10 当センターの各種事業の利用度と満足度

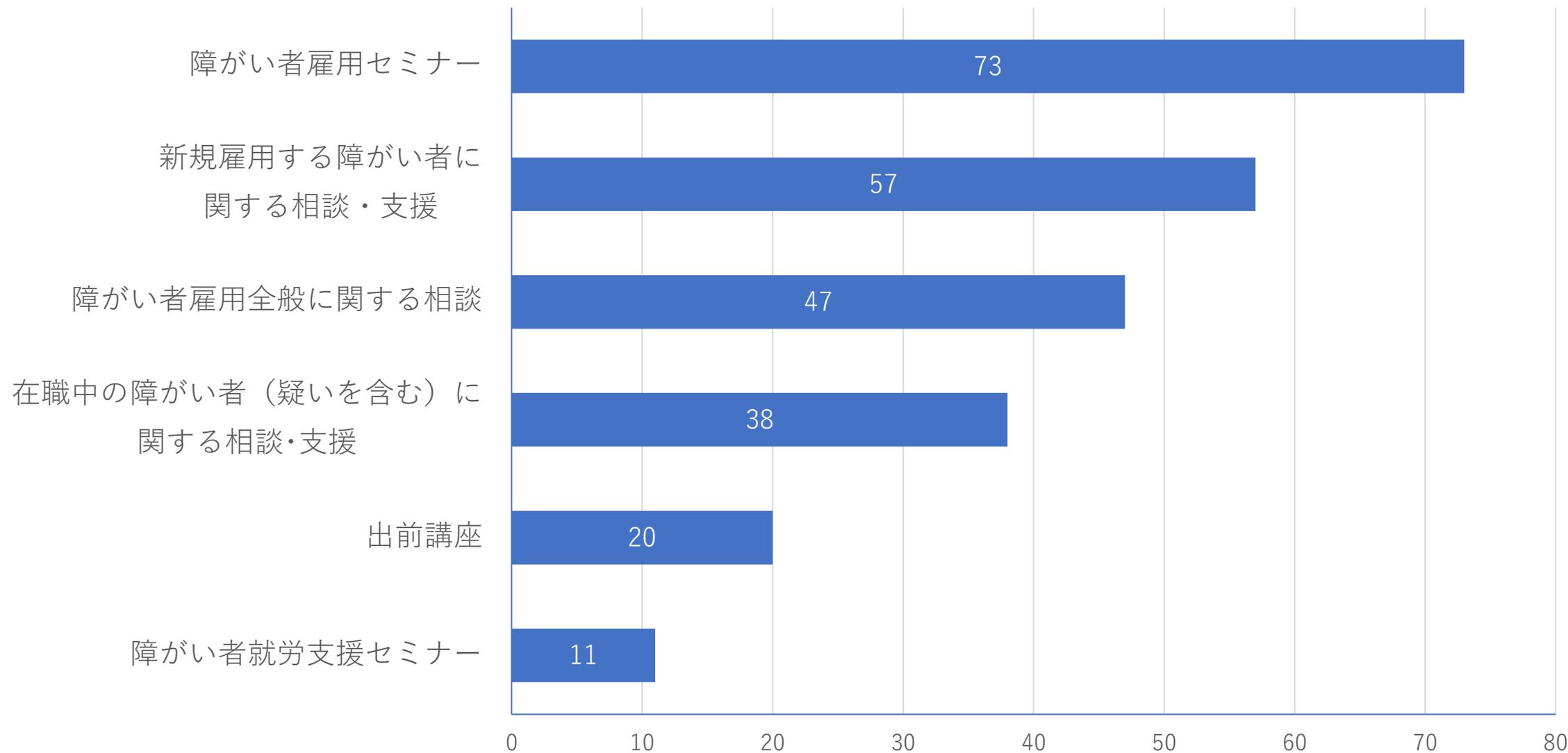
※複数回答



n:115

Q11 当センターの事業やサービスに関するニーズ

※複数回答



※無効：33件

n:115

Q12 就労支援機関への期待

※複数回答

当センターに限らず、
就労支援機関全体につ
いてお聞きしています。

在職中の障がい者（疑いを含む）に関する
相談・支援の充実（ジョブコーチ支援等）

67

企業向け相談・支援の充実

51

障害のある求職者、支援者との情報交換

48

就労前の準備支援・訓練機能の充実

39

障がい者雇用に関する研修等の充実

28

他の企業との情報交換

25

休職者に関する相談・支援

21

その他

6

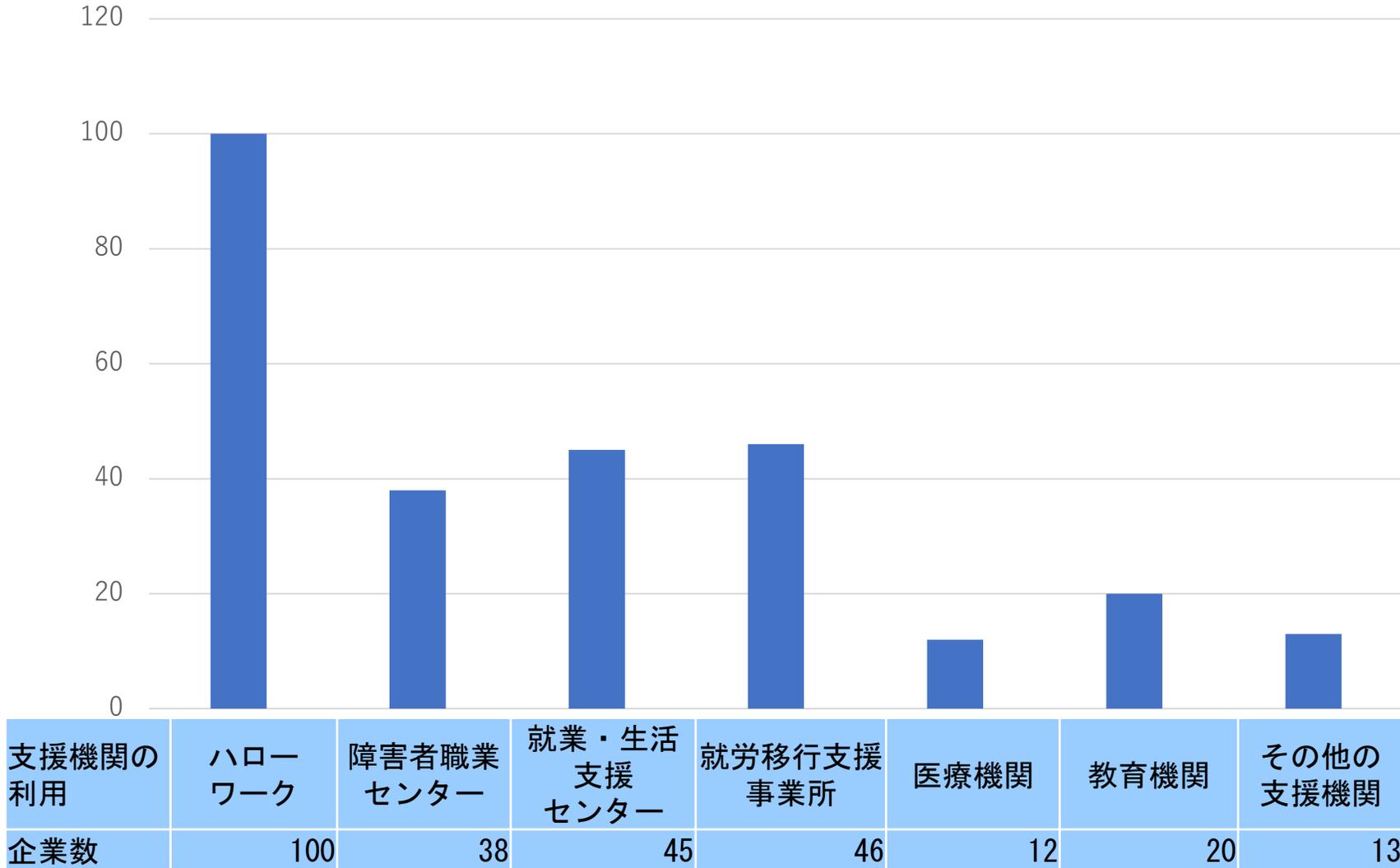
その他の内訳

- ・障がいのある求職者の紹介（2件）
- ・障がい者雇用に関する情報提供、
どのような求職者がいるのか
- ・特例子会社への移行に関する相談
や担当役員への働きかけなど
- ・特になし
- ・十分活用させて頂いていると感じ
ている

※無効：24件

Q13 各支援機関の利用度（実数）

※複数回答



n:123

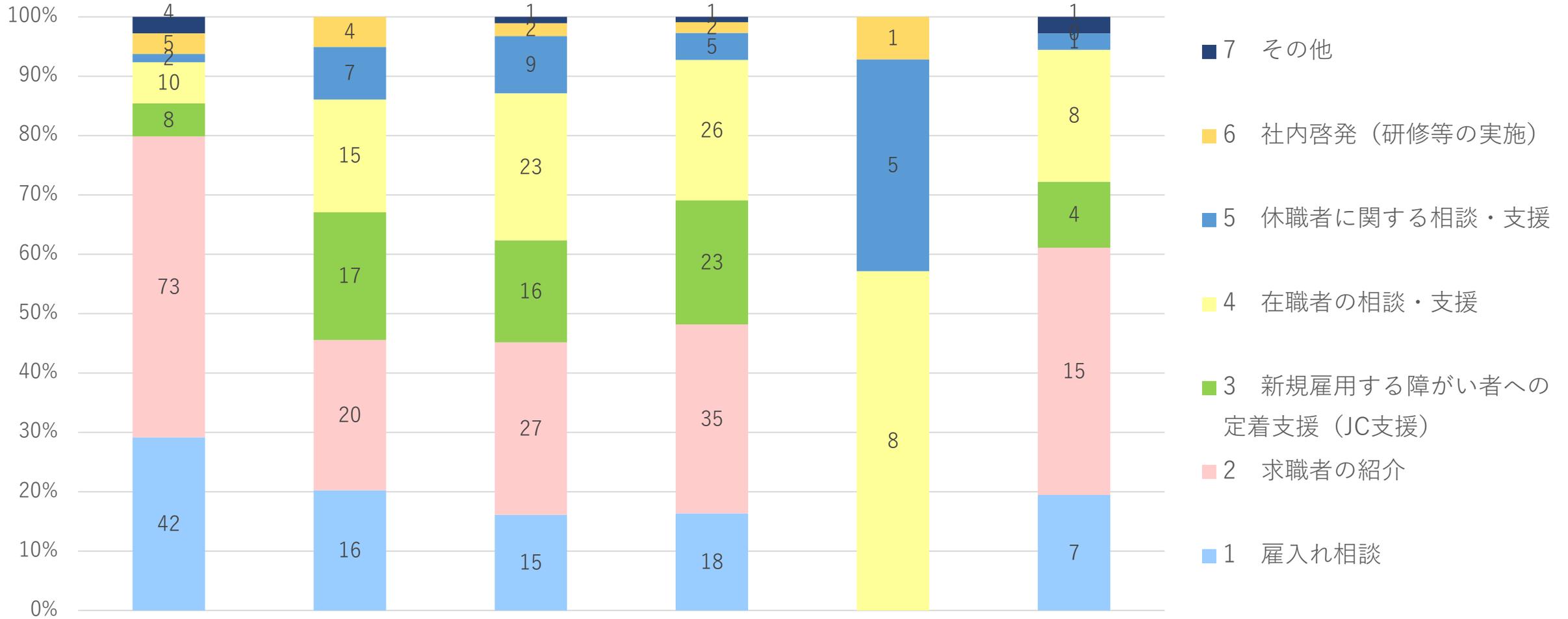
その他の支援機関の内訳	
・福岡労働局	未記入
・産業保健総合支援センター	⑤
・福岡市就労相談窓口事業	職場体験や雇入れ紹介
・総合キャリアトラスト	①②③
・訪問看護	在職者の相談・支援

※参考

- ①在職中の障がい者に関する相談・支援
- ②企業向け相談・支援の充実
- ③就労前の準備支援・訓練機能の充実
- ⑤休職者に関する相談・支援

支援機関の利用について

Q14 各支援機関の利用内容（割合）

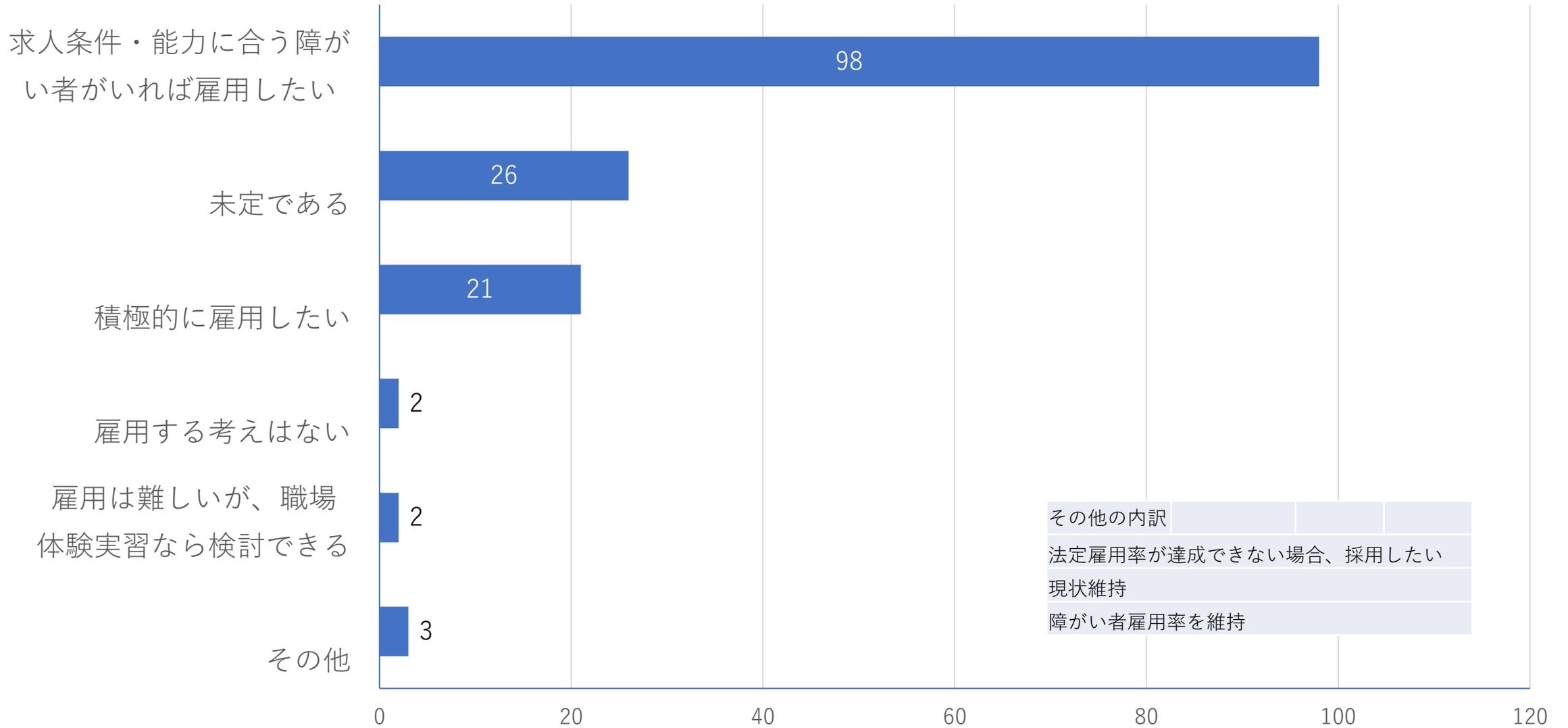


※数値は、実数

支援機関	ハローワーク	障害者職業センター	就業・生活支援センター	就労移行支援事業所	医療機関	教育機関
延べ件数	145	79	95	110	14	36

n:115

Q15 今後の障がい者雇用に係る意向



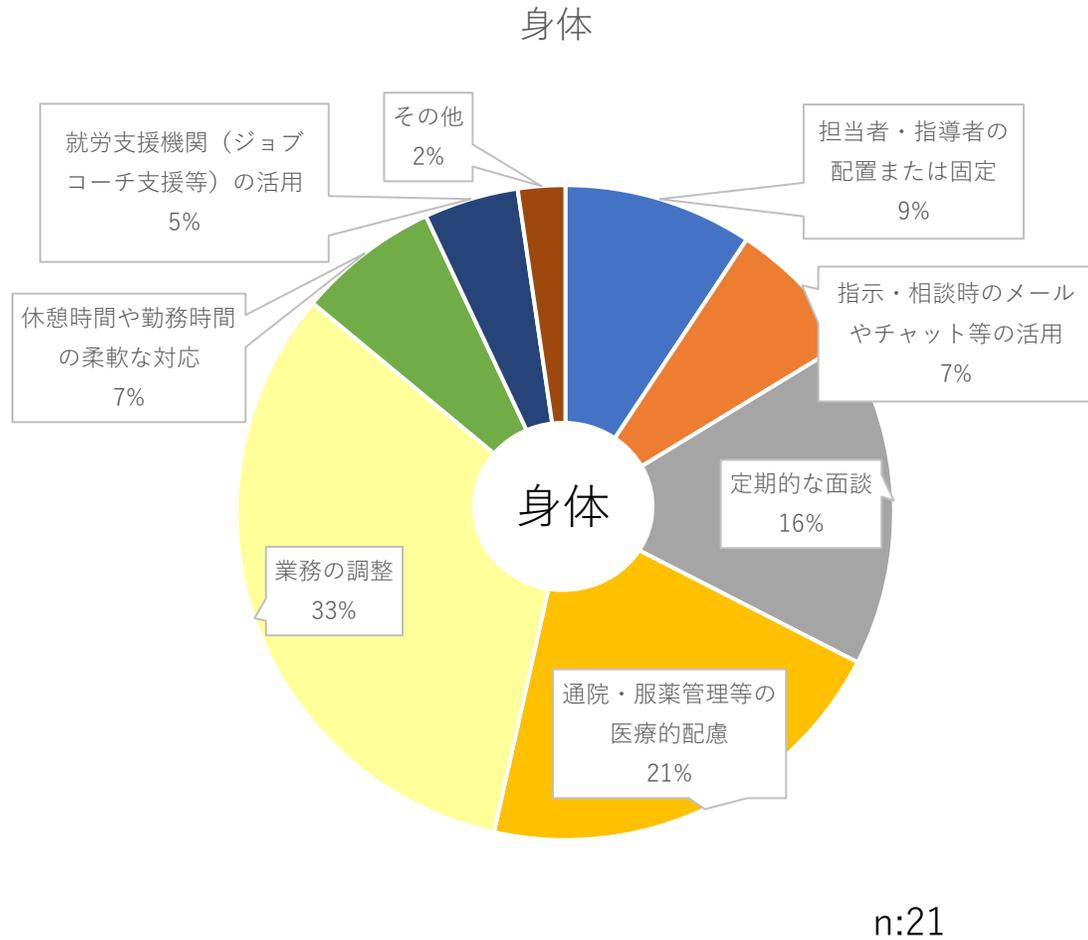
※無効：2件

n:152

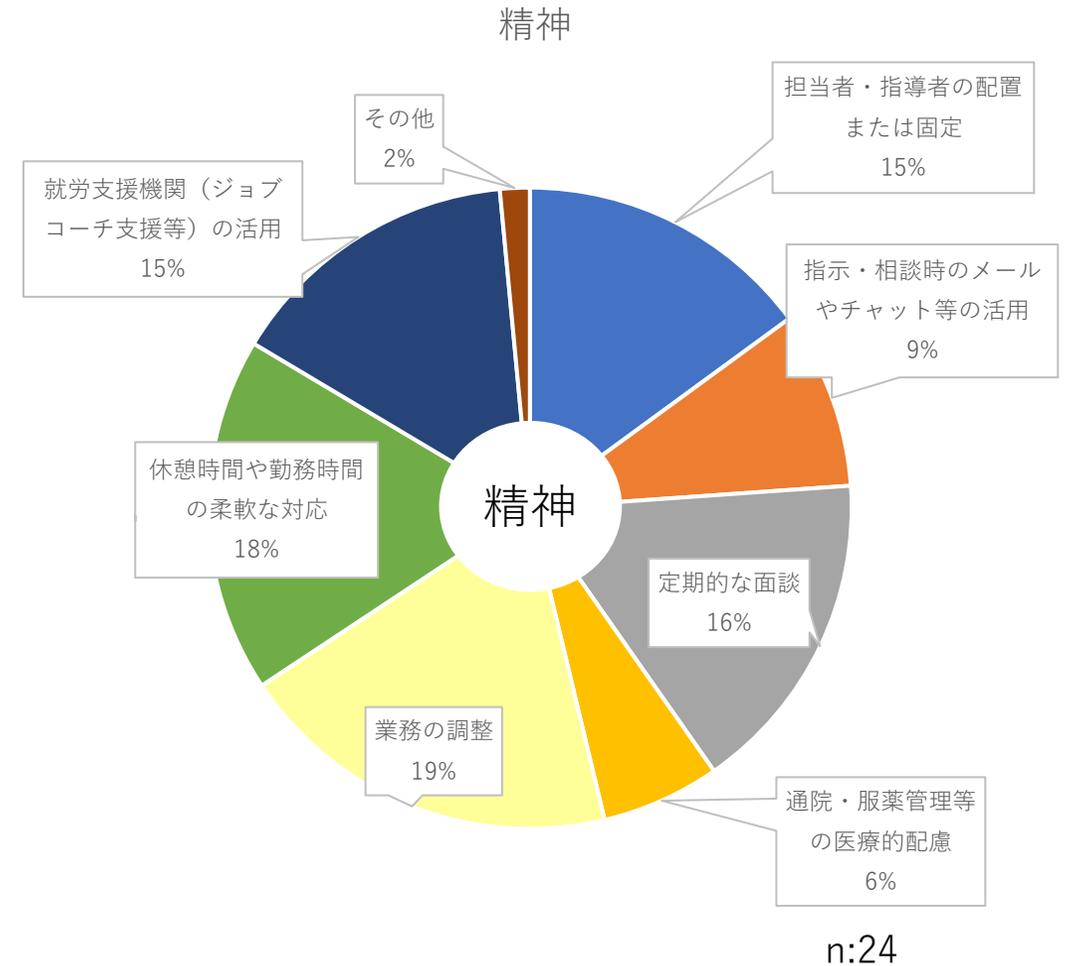
障がい別（身体のみ、精神のみ
雇用企業）状況

Q5-2 採用後に配慮した事項（内訳）
※複数回答

身体障がい又は精神障がいにみを雇用している企業について、採用後の配慮事項の違いを示しています。



その他：暗い場所が良く見えないので、人感センサーを設置した



その他：今回採用した方は特別な配慮の必要なし

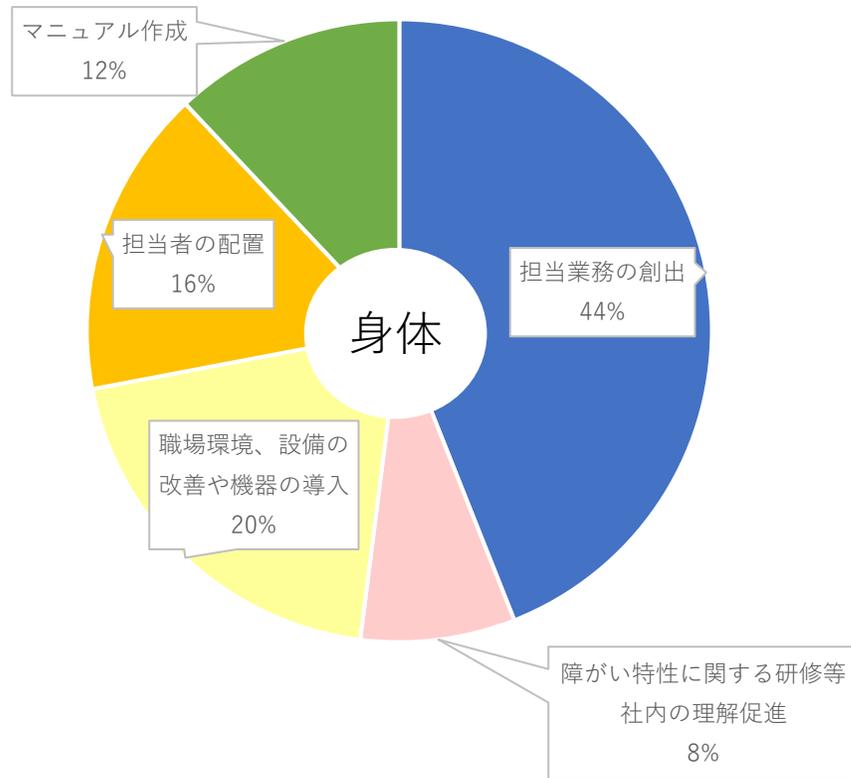
障がい別（身体のみ、精神のみ
雇用企業）状況

Q6-2 雇用にあたり社内で
取り組みをした事項（内訳）

※複数回答

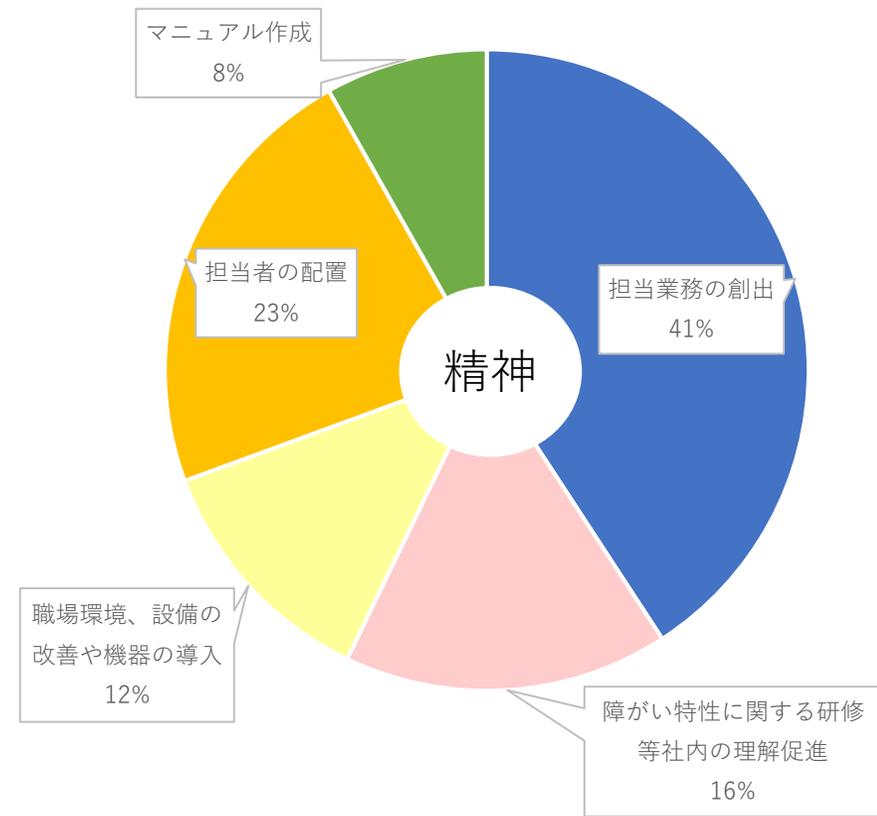
身体障がい又は精神障がいのみを雇用している企業について、社内での取組事項の違いを示しています。

身体



n:21

精神



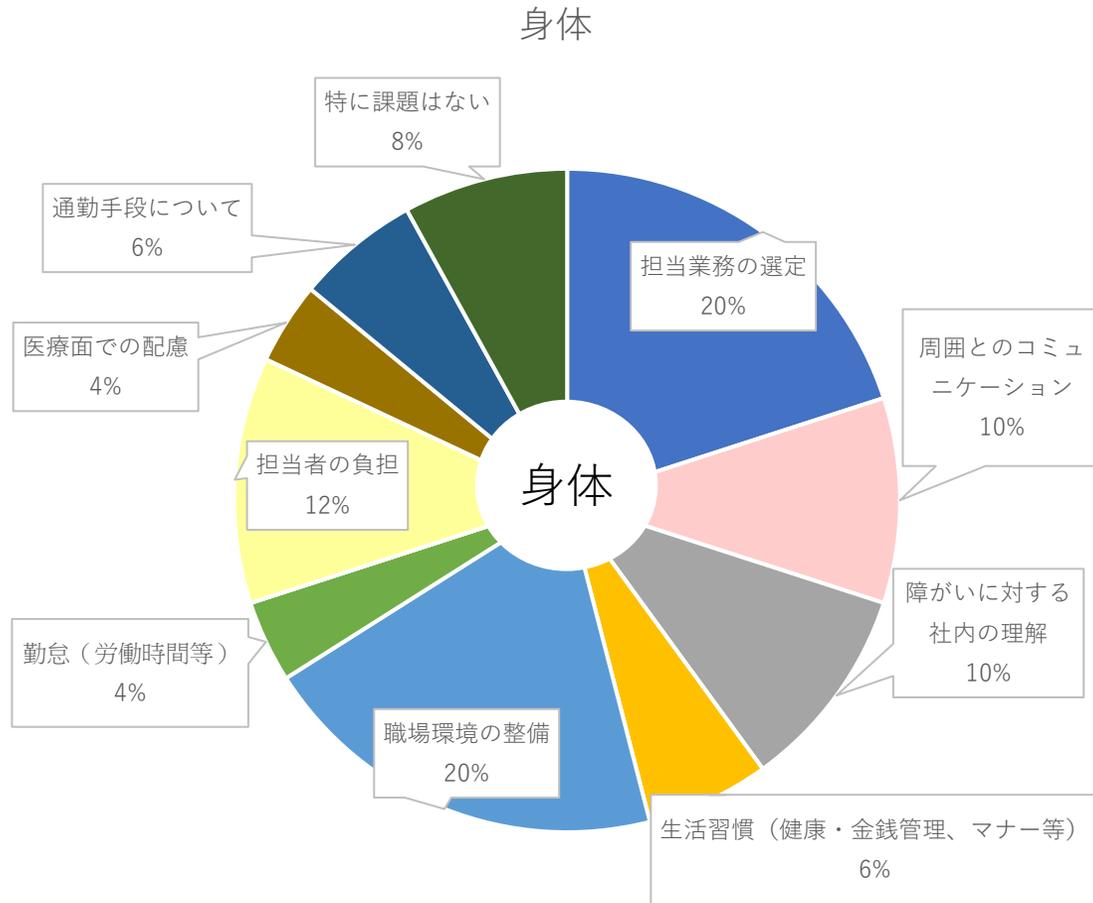
n:24

障がい別（身体のみ、精神のみ
雇用企業）状況

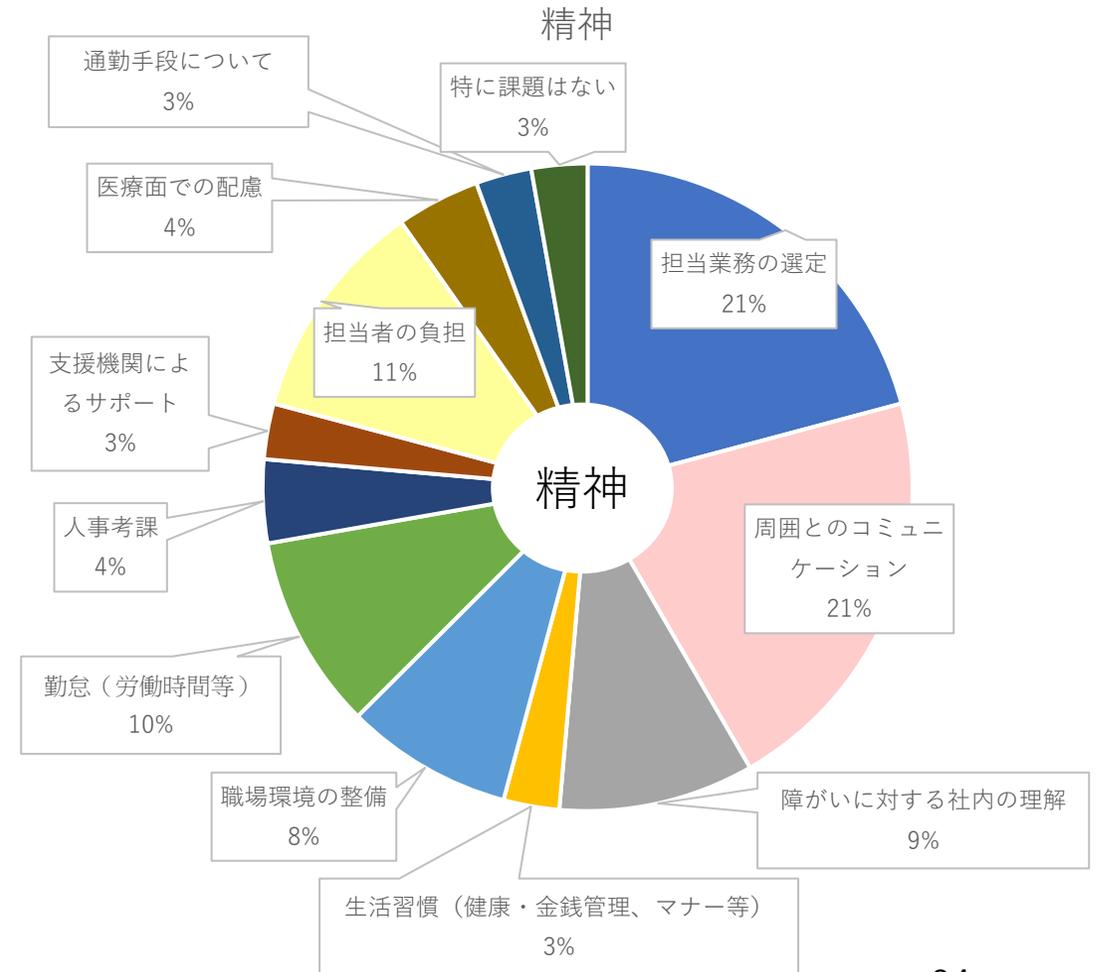
Q7-2 障がい者を雇用する上
での課題（内訳）

※複数回答

身体障がい又は精神障がいのみを雇用している企業について、雇用上の課題の違いを示しています。



n:21



n:24